

東亜大学附属 下関看護専門学校

 2027
学校案内



新人だけど「仕事ができる」
新人看護師を目指します!

准看護師を經由(利用)して在学中に病院で働けば、
就職後の新人看護師研修の先取りができます。

働きなが
ら学べる

准看護師科 (高等課程) < 昼間 2 年定時制 >

准看護師のための

看護師科 (特定専門課程) < 昼間 3 年定時制 >

University of East Asia
Shimonoseki School of Nursing

他人のために汗を流し、一つの技術を身につける 働きながら学べる准看護師・看護師の養成校です

東亜大学附属下関看護専門学校は、人間教育を柱として実践的な看護技術の習得と柔軟な課題解決能力を養い、未来社会が求める看護職の高度化と多様化に応えます。

学校長挨拶

ようこそ看護のこころと未来を育む学び舎へ

この度は、東亜大学附属下関看護専門学校の教育にご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。校長の萱島かやしまでございます。

私たちは、東亜大学附属下関看護専門学校は地域医療の最前線で活躍し、人々の生命と健康を守る看護師を育成することを使命としています。看護師は、高度な専門知識と確かな技術が不可欠ですが、それ以上に、目の前の患者様の心に寄り添う「人間性」と「倫理観」が求められます。



東亜大学附属下関看護専門学校 校長

萱島 道徳

働きながら学ぶ（昼間定時制）

本校の最も大きな特徴の一つは、社会人として、あるいは家庭を持ちながら、看護師免許の取得を目指す皆さまを積極的に応援している点です。

働きながら学べる環境

臨地実習以外は昼間の週3日間の学習スタイルに対応できるカリキュラムと、経済的な負担を軽減するための支援体制を整えております。

実践的な教育

経験豊かな教員陣が、皆さまのこれまでの社会経験を強みに変え、座学と臨床実習を有機的に連携させながら、即戦力となる知識と技術を習得できるよう指導します。

技術を越えた「人間教育」の追求

私たちは、単に資格を取得させることだけを目的としていません。技術教育はもちろんのこと、患者様一人ひとりの人生に深く関わる看護師として、豊かな感性と強い責任感を培う「人間教育」に特に力を入れています。

命の尊さを学び、多様な価値観を理解し、チーム医療の一員として協調性を持って行動できる。そのような、温かい心と確かな能力を兼ね備えた看護師を送り出すことが、私たちの誇りです。

未来の医療を支えるという志を持った皆さまと、この学び舎で出会える日を心よりお待ちしております。

本校の特色



生活支援・学習支援に関する

8つの充実

1 就労支援

昼間定時制と夏季、冬季、春季の長期休暇があり、仕事と学校を両立できます。地域医療施設等の看護学生を対象とした求人紹介等。

2 学費は月謝制

月謝制(高等課程 38,000 円 / 月、特定専門課程 48,000 円 / 月)による学費負担の軽減と奨学金・給付金で生活と学校の両立ができます。

3 奨学金

各種奨学金(高等教育の修学支援新制度、県内の各種修学資金貸付、下関市高等職業訓練促進給付金)や就職に直結する病院独自の奨学金もあります。

4 入学制度

推薦入試、一般入試、社会人入試等志願者の状況に合わせて選べる多彩な入試制度

5 学習環境

自習室の充実、教員による個別指導、連携施設との多様な現場体験

6 教育支援

基礎分野理解のための補習授業、経験豊かな教員による高度な専門性の習得、定期的な模擬試験による理解度チェック等

7 試験対策

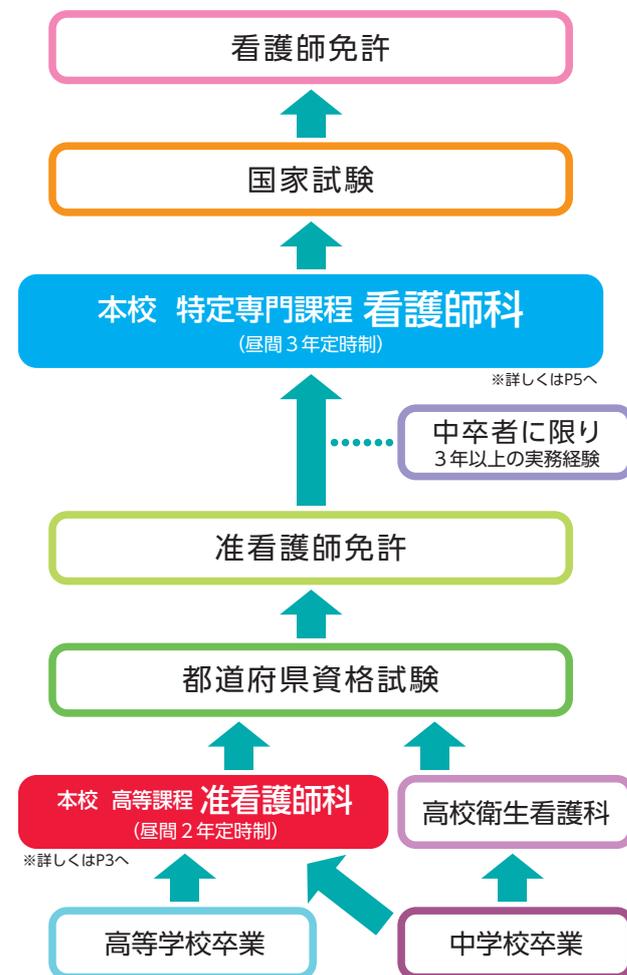
国家試験対策講座、専門講師による特別講座、直前強化週間等

8 大学連携

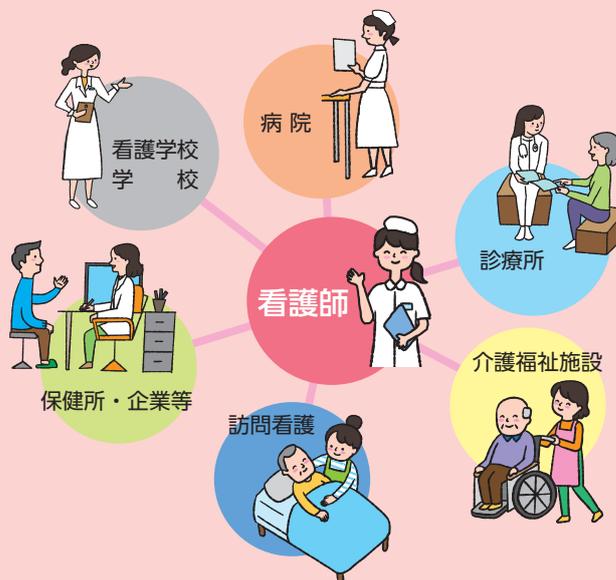
施設利用(学生専用無料駐車場完備・食堂・購買部・図書館・漫画図書館・体育館等)

看護師への道(本校から)

本校に入学してから念願の看護師免許取得までには、次のような段階があり、その一つひとつをステップアップしながら、確実に自分のものにしてください。



看護師・准看護師は、様々な場所で活躍しています。





ここから看護の第一歩

高等課程

准看護師科

修業年限 [2年(昼間)]

定員 [30名(1学年)]

初歩から丁寧に、豊かな感性を磨きながら、看護に必要な知識・技術・態度を習得し、社会に貢献できる准看護師を目指します。

准看護師科の特色

1 学業と仕事の両立が可能

病院などの保健医療施設に就業しながら通学できます。週3日程度の授業内容で他の日は終日勤務可能です。多くの学生が医療施設などで働きながら学んでいます。

2

施設・設備、指導スタッフに恵まれた実習施設で、学内で習得した知識や技術を用い、理論と実践を結び付けた臨地実習を行います。

3

看護師へのステップアップもサポートします

准看護師科を卒業し、准看護師の免許を取得できれば併設している看護師科へ進学し、看護師の免許取得も可能です。進学しやすいように特待制度もあります。

授業日程

学年	内容	期間	曜日	時間
1年生	講義	4月～12月	月・水・金	8:50～16:00
	臨地実習	1月～3月	月～金	8:00～16:30
2年生	講義	4月～7月	火・木・金	8:50～16:00
	臨地実習	9月～12月	月～金	8:00～16:30
	講義	1月～3月	火・木・金	8:50～16:00

実習機関 (予定)

総合病院を中心とした、多数の恵まれた施設・設備・指導スタッフのもと臨地指導を行います。

脳神経筋センターよしみず病院	(医) 愛の会 光風園病院
下関市立市民病院	下関医療センター
(医) 松涛会 安岡病院	(医) 水の木会 下関病院
デイサービス四季の森	リハビリデイサービスさくらやま
老人保健施設 コスモス	特別養護老人ホーム はまゆう苑
下関医療センター附属介護老人保健施設	

取得可能な資格

【准看護師】

医療・保健・介護等多様な現場の活動を支えます。

【就職先】 病院、クリニック、老人保健施設等

- 1 都道府県知事による准看護師試験の受験資格
- 2 高等学校卒業者は、准看護師免許取得後に看護師課程の受験資格
- 3 中学校卒業者は、准看護師免許取得後、准看護師として3年以上従事後に看護師課程の受験資格

在校生からのメッセージ

高等課程准看護師科 2年生 内田 千遥さん

私は介護福祉士国家資格を取得後、特別養護老人ホームで5年間従事しました。働く上で、看護師にしかできない行為や、利用者が急変した際の対応が介護福祉士に限られており、悔しい思いでした。それがきっかけで看護師を目指したいと思いました。入学と同時に病院へ転職し、看護補助者として病棟で患者さんの身の回りの援助をしています。本校は働きながら学べます。病院で働くことで免許取得のための学びを越えて、必要とされる仕事も同時に深く学べます。学校と病院の学びが将来に繋がる点が魅力的です。

患者さんから「ありがとう」と笑顔で感謝されると嬉しく、仕事のやりがいと学校で資格免許を目指す励みになります。

学校と仕事の両立は正直大変です。しかし、知識と技術の両方を学べるので学生生活はとても充実しています。

入学～卒業までのスケジュール

(令和7年度)

	1年生	2年生
4月	入学式	春期休暇
5月	講義	講義
6月		
7月		
8月	夏期休暇	
9月	講義	臨地実習
10月		
11月	宣誓式	講義
12月	講義	
	冬期休暇	
1月	講義	講義
	基礎看護実習	
2月	講義	資格試験
		卒業式の練習等
3月	講義	卒業式
		春期休暇



高等課程准看護師科 2年生 藤本 姫舞里さん

諦められない。私は以前、別の看護学校に通っていました。その頃は、毎日登校して勉強と課題に追われる中、学費のためアルバイトをして体調を崩しました。不安や悩みで方向性を見失いかけていた折、教員より附属下看は働きながら看護師を目指せると紹介されました。

基本的に週3日間の通学で、残りを仕事や育児に費やす時間があります。本校に入学して、以前よりも余裕を持って学業と向き合い、仕事も出勤できる日数が増えました。体調面に不安を抱えていましたが、教員も「これから社会で活躍する学生をサポートしたい」と学生の声に耳を傾けて各人に寄り添うように努めてくれます。私は今、学ぶ環境に恵まれています。

すべてが楽ですとは言えません。「生命に携わる」以上、緊張感と責任があります。学ぶ義務を深く理解して、周囲への感謝を忘れず頑張っています。働きながら看護師を目指したい方、一緒に素敵な看護師になりましょう。



准看護師から看護師へ

特定専門課程

看護師科

修業年限 [定時制3年(昼間)] 定員 [40名(1学年)]

看護師科では准看護師の専門的知識・技術・態度を基盤とし、さらに、看護学全般の基礎を総合的に深く学んでいきます。

本校では、科学的根拠に基づいた看護の実践ができる看護師を育成します。医療機関などで働きながら看護師を目指せるよう配慮します。

看護師科の特色

1 多彩な入学試験制度あり

准看護師養成所などで准看護師免許を取得見込みの方を対象とした推薦入試、社会人入試など看護師を目指せるよう多彩な入学試験制度があります。

2 学業と仕事の両立が可能

病院などの保健医療施設に就業しながら通学できます。

3

施設・設備、指導スタッフに恵まれた実習施設で、学内で習得した知識や技術を用い、理論と実践を結び付けた臨地実習を行います。

授業日程

学年	内容	期間	曜日	時間
1年生	講義	4月～3月	火・水・木	8:50～16:00
	臨地実習	7月の2日間	未定	8:00～16:30
2年生	講義	4月～12月	月・水・金	8:50～16:00
	臨地実習	11月・12月 1月～3月	月～金	8:00～16:30
3年生	臨地実習	4月～10月	月～金	8:00～16:30
	講義	11月～2月	月・水・金	8:50～16:00

実習機関（予定）

総合病院を中心とした、多数の恵まれた施設・設備・指導スタッフのもと臨地指導を行います。

関門医療センター	山口県済生会豊浦病院
(医) 松涛会 安岡病院	(医) 愛の会 光風園病院
(医) 光の会 重本病院	山口県立下関総合支援学校
下関市立下関保健所	下関市立保育園・子ども園
下関市社会福祉協議会	老人保健施設 コスモス
勝山訪問看護ステーション	東亜訪問看護ステーション
あかね訪問看護ステーション	

取得可能な資格

【看護師】

高度な看護技術を駆使し医療の現場を支えます。

【就職先】病院、クリニック、訪問看護ステーション、老人保健施設等

- 1 看護師国家試験の受験資格
- 2 保健師・助産師学校の受験資格
- 3 専門士（医療専門課程）の称号付与

在校生からのメッセージ

専門課程看護師科 2年生 竹村 愛唯さん

私は高等学校衛生看護科を卒業後、入学して半年後に市内の総合病院で准看護師として働きながら通学しています。高校生活で月日の流れの早さを痛感して、将来に備えて学びと看護技術の両方を看護学生の内に身につけたいと本校を選択しました。

臨床現場では患者様の微細な変化や心身の状態に誰よりも早く気づく看護師を目前にできる環境に感謝しています。教科書では学べない、資格取得後の1歩先を見通せる安心感は本校を選択した目的に合致しており満足しています。

忙しい毎日ですが、知識・技術以外にも観察力や判断力、コミュニケーション能力を実践して教員と先輩看護師から丁寧な指導を受けて毎日、成長し続ける実感が分かります。

患者様一人ひとりに寄り添い、些細な変化にも即応できる看護師となり、患者様とその周辺の方々に安心感を与える看護師を目指します。

入学～卒業までのスケジュール

(令和7年度)

	1年生	2年生	3年生
4月	入学式	春季休暇	
5月	講義	講義	領域別実習
6月			
7月	地域・在宅実習 講義		
8月	夏期休暇		
9月	講義	講義	領域別実習
10月			統合実習
11月		基礎看護学実習	講義
12月		講義	
1月	冬期休暇		
2月	講義	領域別実習	講義
3月			国家試験 卒業式の練習等 卒業式
	春期休暇		



専門課程看護師科 2年生 西尾 嘉紘さん

看護師を目指す始まりは小学生の入院時にお世話になった看護師との出会いに遡ります。入学後、直ぐに思い入れが深い病院で働きながら学んでいます。病院で働くことで、学校とは違う緊張感の下で看護技術の実践を重ねて得られる自信と併行して自己の成長が患者様の幸せに繋がることを実感しています。高校衛生看護科の実習では戸惑いと不安が先行して患者様との関わりを躊躇していました。今は患者様と他の医療従事者とのコミュニケーションを取る機会が増えて、以前より円滑に接遇することができます。

病院で働くことは大変なこともあります。将来、頼られる看護師になる為に、看護学生で准看護師の現在、仕事を丁寧に教えてもらえる環境に感謝して、学びの大切さを知り、着実に看護技術を備えるよう日々、努力しています。

奨学金制度

■高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付型奨学金）

看護師科対象者のみ

経済的理由で進学を諦めないよう、2020年4月からスタートした新制度の対象校の認定を受けています。日本学生支援機構の給付型奨学金の対象となれば、入学金・授業料の免除または減額を受けることができます。詳細は日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

■山口県看護師及び准看護師修学資金

准看護師科対象者

看護師科対象者

将来、山口県内の診療施設等で、看護師等の業務に従事しようとする優秀な人材の育成を目的として、看護師等養成施設に在学する方に対して、山口県が修学資金の貸与を行っています。県が定める返還免除対象施設において、5年間継続して就業すると、貸付金の返還が全額免除されます。詳細は、やまぐちナースネットのホームページをご確認ください。

■高等学校等就学支援金

准看護師科対象者のみ

山口県では、高等学校等に通う一定の収入額未満の世帯の生徒に対して、授業料に充てるため、高等学校等就学支援金を支給します。本校の場合、准看護師科在学生在が該当します。ただし、高校等を既に卒業した生徒や3年を越えて在学している生徒は対象となりません。詳細は、本校事務局にお問い合わせください。

■山口県ひとつづくり財団奨学金

准看護師科対象者

看護師科対象者

山口県ひとつづくり財団は、向学心に富み有能な素質をもっているが、経済的な理由により修学が困難な学生の修学促進に寄与するため、学資の貸与業務を行っています。詳細は公益財団法人 山口県ひとつづくり財団 奨学センター 083-933-4770（平日8:30～17:00）へお問い合わせください。

下関在住の方の給付金のご案内（下関市高等職業訓練促進給付金）

下関市は、母子家庭のお母さん又は父子家庭のお父さんが就労に役立つ資格を取得するため養成機関で修業している場合に、修業期間の生活の安定を図るため訓練促進給付金を支給します。

また、養成機関への入学時における負担を考え、修了支援給付金を修業修了後に支給します。

対象者

下関市在住の母子家庭の母又は父子家庭の父で、次のすべての条件を満たす方

- ①児童扶養手当を受けているか、又はこれと同様の所得水準である方
- ②養成機関において1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる方
- ③就業又は育児と修業との両立が困難であると認められる方
- ④過去に高等職業訓練促進給付金等の支給を受けたことがない方

支給対象期間

申請された月以降の修業期間
(月払、上限4年)

※ただし、准看護師課程から正看護師課程へ進学した場合、上限4年となります。
※実際の支給は、各修業月の翌月です。
詳しくは下記問合せ先まで。

支給金額

【訓練促進給付金】

- ・住民税非課税世帯 月額 100,000円
- ・住民税課税世帯 月額 70,500円

※訓練促進給付金について、修業期間の最後の1年間は月額40,000円増額となります。

【修了支援給付金】

- ・住民税非課税世帯 50,000円
- ・住民税課税世帯 25,000円

支給を希望される方は、必ず事前にご連絡ください。

【問合せ先】

〒750-8521 下関市南部町1番1号
下関市役所子ども家庭支援課相談支援係
電話：083-231-1358（直通）

※給付金の内容は変更される可能性があります。必ず問合せ先にて確認してください。



管理栄養士



救急救命士



臨床工学技士



柔道整復師



保育士

教育連携

附属下関看護専門学校 + 東亜大学

附属下関看護専門学校は、新しい未来社会の創造のために必要とされる多様な学習環境の実現のために、東亜大学の多彩なカリキュラムや専門領域を活用します。

学科・
コース
連携



資格
分野
連携



大学院
連携

看護師資格取得後、東亜大学大学院(通信制)に働きながら進学できます。ここでは研究を通して学びを深め「修士号」を取得できます。

●東亜大学沿革

- 昭和49年(1974年) 4月 — 東亜大学開学(経営学部、現在の人間科学部)
- 昭和56年(1981年) 4月 — 工学部設置(現在の医療学部)
- 平成4年(1992年) 4月 — 大学院総合学術研究科5年一貫制博士課程設立
- 平成5年(1993年) 4月 — デザイン学部開設(現在の芸術学部)
- 平成12年(2000年) 4月 — 総合人間・文化学部開設(現在の人間科学部)
- 同年 大学院総合学術研究科通信制修士課程開設
- 平成16年(2004年) 4月 — 附属看護学院開設(通信制)
(准看護師から看護師への通信制の移行教育機関
現在は学校法人日本医療学園附属東亜看護学院)
- 令和4年(2022年) 4月 — 附属下関看護専門学校開校

本校は70年の歴史を持つ下関市医師会立下関看護専門学校の教育理念を継承し東亜大学附属として開設しました。

学校法人
東亜大学学園

東亜大学附属 下関看護専門学校

- 准看護師科(高等課程)
- 看護師科(特定専門課程)

東亜大学

- 医療学部
 - 医療工学科
 - 健康栄養学科
- 人間科学部
 - 心理臨床・子ども学科
 - スポーツ健康学科
 - 国際交流学科
- 芸術学部
 - アート・デザイン学科
 - トータルビューティ学科
- 大学院総合学術研究科
 - 医療科学専攻
 - 人間科学専攻
 - 臨床心理学専攻
 - デザイン専攻
- 通信制大学院
 - 人間科学専攻
 - 法学専攻
 - デザイン専攻
- 留学生別科

施設紹介

看護師を目指す皆さんが、集中して学べる、望ましい人間関係を構築できる、万全な教育環境を用意しています。



正門広場モニュメント

人間関係の大切さと国際的で開かれた校風を表しています。



本校校舎 (東亜大学9号館)



玄関



駐車場

本校校舎横に屋外駐車場、本学体育館地階に屋内駐車場があります。



Yショップ (コミュニティセンター 3F)

大学の購買部。お菓子やお弁当、文房具などを売っています。



学生食堂

栄養バランスのとれた豊富なメニューで、学生の憩いの場として利用される学生食堂です。



大講義室 (3F)

200人を収容できる階段型講義室です。授業はもとより、講演会やセミナー、イベント等の会場にも利用されます。



教室

教室は落ち着いた雰囲気、Wi-Fiが整備され、ICT教育にも適した環境です。



実習室

看護技術の習得を目指した演習を行います。医療施設等で使用される看護に必要な器具や設備を備え、看護実践力を磨きます。



図書室 (4F)

医学・看護系の専門書籍や雑誌の他、一般図書、芸術書約5千冊が閲覧できます。また、蔵書数約12万冊の大学1号館にある図書館も利用可能です。



カウンセリング室 (1号館1階)

学生相談室、学生談話室(サイコロトリート)などが入っています。



健康相談室 (1号館1階)

健康相談室、休息室などが入っています。



キャリアセンター (1号館1階)

求人情報の収集や就職相談ができます。



ホワイエ

待ち合わせや休憩といった学生同士のコミュニケーションや教員との雑話など、誰もが気軽に活用できるスペースです。

学校案内図



学校周辺図



- JR新下関駅南口より徒歩13分
- 高速道路を降りたら国道2号線(新下関—長府)方面
下関インターチェンジから車で5分



東亜大学附属下関看護専門学校

〒751-8503 山口県下関市一の宮学園町2-1 東亜大学附属下関看護専門学校

TEL 083-256-1118 (ダイヤルイン) FAX 083-256-1156

<https://shimokan.toua-u.ac.jp/>